

定期的な受診が

あなたの命を守ります!!

市では、「肺がん・胃がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん」の5大がん検診や、「前立腺がん・肝炎ウイルス・骨粗しょう症」の検診を実施しています。

全ての検診で市からの助成が受けられるため、低額で受診することができます。命を守るための大切な検診です。定期的に受診するようにしましょう。

今日、日本人の2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんで死亡しています。また、罹患者の3分の1は現役の労働者です。

医療の進歩により治癒率は向上しており、小さながんも早期に発見できるようになりました。また、「早期発見」と「早期の治療開始」によって、がんの大半が治癒できるまでになりました。

検診を定期的な受診することで、がんを早期に見つけられる可能性が非常に高くなるため、自覚症状が出る前に適切な治療に結びつけることが可能となります。

がんを完全に予防することは不可能ですが、手遅れにならない前に検診を受診しましょう。

【がん検診について】

「5大がん」は、死亡者数の非常に多いがんであると同時に、検診を受けることで早期に発見でき、さらに治療を行うことで死亡率が低下することが科学的に証明されています。

市では、がん死亡率の低下を目的に予防対策として各種

がん検診を実施しています。対象の方は積極的に受診するよう心がけてください。また、検診の結果、「精密検査が必要」と判定された場合、早期にがんを見つけられるチャンスと考え、自分のため、そして心配してくれる周りの人のためにも、精密検査を受けるようにしてください。

【検診のメリット】

がん検診の最大のメリットは、早期発見により早期治療に繋がることによる救命の効果です。症状があつて外来を受診した場合には、進行したがんが多く見つかります。一方、がん検診は症状のない方を対象にしていることから、早期がんが多く発見されます。早期がんはそのほとんどが治り、しかも軽い治療で済みます。

【検診のデメリット】

どのように優れた検査でも、100%の精度ではありません。これは、がんそのものが見つけにくい形であったり、見つけにくい場所にあるたりする場合があるためです。